

エントリークラスディスクアレイ装置 BR1250 iStorageManager が JRE によってブロックされる件

平素より格別なるご高配を賜り深謝申し上げます。

題記の件、エントリークラスディスクアレイ装置 BR1250（以下、BR1250）の iStorageManager にアクセスした場合に、Java Runtime Environment（以下、JRE）のセキュリティによってブロックされる現象が発生することが判明しましたので、下記にご報告させていただきます。

ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございませんが、対策版 iStorageManager を適用して頂きたく、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

- 記 -

1. 現象

BR1250 の iStorageManager にアクセスした場合に、JRE のセキュリティによって iStorageManager へのアクセスがブロックされる場合があります。

2. 発生条件

以下の全ての条件を満たすときに発生します。

(1) 2016/04/01 AM09:00:00 以降

(2) 下記の iStorageManager を使用した場合に発生

- ・ iStorageManager Express（装置内蔵）リビジョン 091P.***
- ・ WebSAM iStorageManager Suite（Windows 版）リビジョン 9.1.***
- ・ WebSAM iStorageManager Suite（Linux 版）リビジョン 9.1.***

(3) JRE8 または JRE7 update51 以降を使用

【発生頻度】2016/04/01 AM09:00:00 以降に、上記合致した場合には必ず発生します。

3. 原因

ストレージ制御ソフトのリビジョン 091P.*** の iStorageManager には、タイムスタンプが含まれていない為、証明書の期限（2016/04/01 AM09:00:00）によりブロックされる場合があります。

4. 対象装置

対象モデル名	対象形名	iStorageManager Express （装置内蔵）	WebSAM iStorageManager Suite （Windows 版、Linux 版）	出荷時期
BR1250	GQ0BR125-*****	091P.***	9.1.***	2015年6月16日 ～ 2016年5月12日

リビジョンの確認方法は[別紙]を参照下さい。

5. 回避策

JRE の「例外サイト・リスト」に iStorageManager の URL を追加することで、回避することができます。

一度設定して頂くと、以降は従来通り使用可能です。

(1) 「Java コントロール・パネル」を起動

(2) 「セキュリティ」タブの「サイト・リストの編集」を押下

(3) 「例外サイト・リスト」のウィンドウが表示されるため、「追加」を押下し、対象 iStorageManager の URL を入力した後「OK」を押下

(例) http://192.168.0.10

6. 対策

特定の期限でブロックされないよう iStorageManager にタイムスタンプを組み込んで対策しました。

- ・ iStorageManager Express（装置内蔵）リビジョン 093B.***
- ・ WebSAM iStorageManager Suite（Windows 版）リビジョン 9.3.***
- ・ WebSAM iStorageManager Suite（Linux 版）リビジョン 9.3.***

iStorageManager Express については、装置内蔵のストレージ制御ソフトをアップデートする必要があります。

7. お願い事項

ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございませんが、対策版 iStorageManager を適用して頂きたく、ご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

下記の URL (HA8000Web サイト「ドライバ・ユーティリティ ダウンロード」) から対策版をダウンロードして下さい。

(a) iStorageManager Express (装置内蔵) リビジョン 093B.***

掲載 No. 12346825

<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/download/driver/12346825.html>

iStorageManager Express については、装置内蔵のストレージ制御ソフトをアップデートする必要があります。

なお、アップデート作業を行う際には、以下に留意して下さい。

- ・アップデート作業の所要時間は最大で約 2 時間です。
- ・デュアルコントローラ、冗長パス構成の場合は無停止アップデートが可能です。
シングルコントローラ構成の場合は無停止アップデートができませんので、停止アップデートを行って下さい。詳細は、ダウンロードした「BR1250 ストレージ制御ソフトアップデートツール」内のマニュアル「BR1250 ストレージ制御ソフトアップデートガイド」を参照して下さい。

(b) WebSAM iStorageManager Suite (Windows 版) リビジョン 9.3.***

WebSAM iStorageManager Suite (Linux 版) リビジョン 9.3.***

掲載 No. 12346827

<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/download/driver/12346827.html>

なお、アップデート作業を行う際には、以下に留意して下さい。

- ・アップデート作業の所要時間は約 15 分です。
- ・WebSAM iStorageManager Suite (Windows 版) については、旧バージョンのアンインストールを行わずにアップデートが可能です。
WebSAM iStorageManager Suite (Linux 版) については、旧バージョンをアンインストールした上で本バージョンをインストールします。設定は保持されます。
詳細は、マニュアル「BR1250 WebSAM iStorageManager インストールガイド」を参照して下さい。

本件に関して、ご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。
今後とも品質向上に努めて参りますので、対応にご協力賜りたく重ねてお願い申し上げます。

以上

[別紙]

リビジョンの確認方法

リビジョンの確認方法について下記に記載します。

iStorageManager Express (装置内蔵) のバージョン確認方法

- (1) iStorageManager Express もしくは WebSAM iStorageManager Suite にログインします。
- (2) 中央ペインからストレージ制御ソフトのリビジョンを確認したいディスクアレイを右クリックし、表示されるメニューから[プロパティ]を選択します。
- (3) 表示されるプロパティウィンドウの「ストレージ制御ソフトのリビジョン」を確認して下さい。

WebSAM iStorageManager Suite (Windows 版) のバージョン確認方法

- (1) WebSAM iStorageManager Suite にログインし、ログイン後に表示されるメインウィンドウのヘッダ領域から「ヘルプ」 「バージョン情報」を選択し、リビジョンを確認して下さい。

WebSAM iStorageManager Suite (Linux 版) のバージョン確認方法

- (1) 以下のファイル内の[INFO]セクションに記載されているリビジョン情報を確認して下さい。

`/opt/iSMsvr/etc/iSMsvrver.ini`

以上